

IR セミナー質疑応答

日 時：2019年12月14日（土）13:00～16:30

会 場：兵庫県学校厚生会館

1. 質疑応答

Q 昨日発売の四季報に対する社長の見解を教えてください。1株利益が285円となっているが、今期はもっと高くなるのではないかと。

A 私も内容は確認をした。数値についてはそれぞれの考えがあると思うが、想定される状況の範囲内に収まっていると思う。

Q セレスポは今最も注目されている。社長も千載一遇の機会と言っている。このタイミングで会社説明会を行うのであれば、景気のいい話をしてほしい。

A インサイダーにも触れるので、答えるわけにはいかないが、期待されているようなことは遠くない時期にお知らせできればいいとは思っている。

Q 第2四半期の数値にはオリパラ案件の受注が入っているのか。そういった案件は採算性が高いのか。規模感と収益性を教えてください。販管費の向上要因は何か。

A オリパラ案件は第2四半期の中に含まれているものもある。イベントとしてはその期間に収まっても計上が後になることもある。利益率の高い案件であったかという点、個別には答えられないが、一般的には単価の高い案件は利益管理がしやすい。販管費率の向上について、一番の要因は人員数などの体制を大きく変えず売上を増やすことができたこと。

Q 資本政策について。配当はもちろんいいが、自社株買いなどをすればもう少しEPSが挙げられる。配当にこだわる理由は何か。

A 株主還元を考えた時に、配当が一番自然ではないかと考えた。何か良いものはありますか。

⇒ 質問者回答：時価総額を上げることが企業の魅力を上げ、株主も増えていくことにつながると思う。

以上